

あつま

生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話27-2495

主な記事

- ・「子ほめ運動」のお知らせ
- ・「厚真町の夢のある英語教育」の実現を目指して
- ・川島隆太教授講演会
- ・第15回集まりンピック開催
- ・軽舞整理事務所一般公開&青少年センター図書室リニューアル
- ・学校プール利用のお知らせ
- ・図書室だより
- ・放課後子ども教室活動紹介

7月は子ほめ運動強調月間です！

毎年7月は「社会を明るくする運動」（法務省）「青少年の非行防止道民総ぐるみ運動」（北海道）として位置づけられ、全国・全道で青少年健全育成の取り組みが行われています。

本町でも、青少年健全育成委員会が中心となり、7月を「厚真町子ほめ運動強調月間」として「叱(しか)る言葉はもう一度考えてから」「ほめる言葉は今すぐ口に出せ！」をキャッチフレーズに、学校・家庭・地域（各団体）が連携を図り、子どもたちの健全育成を推進する活動を行っています。

子どもが健やかに成長するためには、家族や地域の大人が子供の良さを見出し温かく見守ることが大切です。大人が子どもをしっかり見つめ「ほめよう」という心でいることにより子どもたちが朗らかで心豊かな成長が促されます。「子ほめ運動」を通じて地域が連携を図り、子どもたちの健やかな成長について考えていきましょう。

厚真町青少年健全育成委員会のおもな活動

- ・育成委員会会議（年1回）
- ・青少年健全育成メッセージ伝達（7月）
- ・巡回パトロール（田舎まつり・厚真神社例大祭）等
- ・変質者事件防止啓発「ひなんの家」「子ども安全パトロール」のぼり設置
- ・青色回転灯町内巡回パトロール
- ・長期休業中の児童生徒の生活のきまり発行

子ほめ運動強調月間

7.1～7.31

- ◆叱(しか)る言葉はもう一度考えてから
- ◆ほめる言葉は今すぐ口に出せ



7月は「青少年の非行・被害防止道民総ぐるみ運動強調月間」

青少年を地域で育み、非行の防止や青少年の犯罪被害防止に取り組みましょう！

～子どもと向き合って～

大切なことは伝えましょう

- ◆子どもに物事の善し悪しをきちんと伝えることは大事なことです。
- ◆周りの大人の助けなしに、子どもだけで正しく判断することは難しいものです。

うまくいかないこともあります、

- ◆子どもに悪いことや危ないことを伝えても、「自分の好きなようにやっているのだからいい」と取り合ってもらえないことがあります。

言っても聞かないと諦めずに、話をしましょう

- ◆「何度言っても聞かない」そんな時には、今までやってきたことをどこか変えるといい結果につながる場合があります。
- ◆小さな変化を積み重ねていけば、後で振り返るとき、きっと大きな変化につながるものです。

～電話悩み相談～

RCC苫小牧家庭生活カウンセリング協会一般電話相談 ☎0144-36-8582

☆学校や職場、家庭の人間関係、子育て、いじめ等いろいろな悩みや不安などご相談ください。

厚真町教育相談 ☎0145-27-2495

☆学習のこと、交友関係、非行、いじめ、不登校などお子様のことをご相談ください。

～子どもたちを守るために～

子どもに持たせる携帯電話やスマートフォンなどには、フィルタリングを！

携帯電話・スマートフォンなどは便利な道具である反面、使い方によっては危険もあります。

子どもを被害から守るためには、

- ◆フィルタリングをかける
- ◆使用時間を定める
- ◆利用料金の上限を定める
- ◆保護者の目の届くところで使用させるなどに配慮し、スマートフォンなどの新たな機器によるインターネットの利用を保護者が把握管理することが大切です。



厚真町の「夢のある英語教育」をめざして ～4月から小学校・中学校にコミュニケーション科を設置～

本町の英語教育は、英語による表現力、コミュニケーション能力の一層の向上を図り、「夢や希望」を持って生き抜く素地として、義務教育を終えた段階で英語による日常的なコミュニケーションを図れる英語能力を身につけ、様々な場面で英語を活用し、豊かに自己表現を図るための基礎の育成をめざします。

教育課程の特例に係る授業時数の認定

学年	昨年度まで		今年度から	
1年	英語	15時間	英語	34時間
2年	活動	15時間	活動	35時間
3年		25時間		35時間
4年		25時間		35時間
5年	外国語	35時間	コミュ	50時間
6年	活動	35時間	ニケー	50時間
中1	総合	30時間	ション	30時間
中2	英語	35時間	科	35時間
中3		35時間		35時間

そのため教育委員会は、この4月から文部科学省の教育課程特例校の認可を受け、左の表のように、小学校1年生から4年生までの英語活動の充実を図ると共に、小学校5年生から中学校までにコミュニケーション科を新設しました。

コミュニケーション科は、厚真町の「夢のある英語教育」のめざす姿として、目標を次のように設定しました。

- ①「コミュニケーションをとりたい」という心と態度を育てる。
- ②その心と態度をみたまための、英語のスキルを身につけさせる。

「コミュニケーションをとりたい」という心と態度の育成

コミュニケーションしたいという心を育てるために、様々な形での情報の授受の機会の充実を図ります。中学校でのAPR（厚真PR）活動や小学校の厚真プロジェクトの活動では、当初は、「厚真のことを伝える」「自分のことを伝える」と情報の発信を中心とした活動でしたが、コミュニケーション科においては、情報の授受をめざします。

6月4日、5日と両日にわたって行われた中学校のAPR活動では、厚真のことを伝えると同時に、聞き手の質問や疑問に答える形で、より豊かに厚真のことを伝えていました。

このような経験を積み重ねることが「コミュニケーションをとりたい」という心と態度を育てます。



6月4日、5日に実施されたコミュニケーション科のAPR、情報を発信するだけでなく、質問や疑問に積極的に答え、やりとりを深めている

コミュニケーションのための英語のスキルの育成

コミュニケーションのための英語のスキルの育成をめざし、小学校では、27年度からEタイムを設定しました。Eタイムは増えた英語の時間から10時間分を活用し、普段の英語活動などの授業とは別にほぼ週1回15分ずつ英語にふれる時間を設定しました。

教材には、英語教育推進コーディネーターの根岸教諭が中心となって英語教育推進委員会の小学校部会の先生方が作成したDVDを活用しています。



Eタイムで、DVDの中の嶋山先生とエレン先生の電話での会話に耳を傾ける子どもたち

川島隆太教授講演会 (医学博士、東北大学教授)

子どもたちの健やかな成長には、早寝・早起き・朝ごはんなどの基本的な生活習慣の定着が欠かせません。近年、携帯電話やスマートフォンなどの電子メディアが子どもたちにも急速に広まり、日常生活に大きな影響を与えています。「脳トレ」の監修でおなじみの川島隆太教授(東北大学)が、脳科学の観点から分かりやすくひも解きます。保護者をはじめ、小中高生、地域の方々多くの参加をお待ちしています。

□とき 平成27年7月12日(日)10:30~12:00

□ところ 総合福祉センター大集会室

□講演題 「生活習慣と子どもの心身の発達～脳科学から見るネット社会の影響」

□問合せ

教育委員会生涯学習課社会教育グループ

☎27-2495

□託児室を用意します。



今年も町民体育祭開催50回記念大会!! 第15回集まりンピック開催

長年夏のスポーツ行事として歴史を重ねてきました町民体育祭(集まりンピック)。昭和40年にスタートした本大会も、今年で開催50回目を迎えます。半世紀という歴史ある大会を記念し、今年は参加特典も大幅にUP!

町民の皆さんとともに盛大に大会を盛り上げていきたいと思っております!

◆日時 平成27年8月23日(日)

午前9時00分~

◆会場 本郷かしわ公園野球場
(雨天:スタードーム)

自由参加種目もたくさんありますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

※募集など詳細は改めてご案内します

青少年センター図書室リニューアル& 軽舞発掘整理事務所(旧軽舞小学校)を一般公開します!

「歴史の部屋」として親しまれてきた青少年センター円形ホールを、このたび「青少年センター図書室絵本コーナー」として活用することになりました。絵本コーナーでは絵本・紙芝居が置かれるほか、月に1度2階で開いていた乳幼児対象の読み聞かせ会「おはなしのびっこ」を第4木曜日に開催していきます。従来の絵本コーナーは学習スペースに、図書室カウンター・視聴覚コーナーなども移動し、より利用しやすい環境を目指していきます!

なお、「歴史の部屋」のシンボリック存在だったはく製や古い農機具、生活用品は、旧軽舞小学校へ移転しました。旧幌里小中学校に保管していた郷土資料と合わせて約7,000点を7月22日(水)から一般公開平日のみの開館ではありますが、昔懐かしの道具たち、今日の厚真町を築き上げた先輩たちの知恵と苦労と努力、活気ある厚真の様子をふりかえってみてはいかがでしょうか。

軽舞発掘整理事務所 Tel0145-28-2733 月~金 9:00~17:00



※青少年センター図書室リニューアルにともない、6月29日(月)から7月5日(日)の1週間、青少年センター図書室を閉館します。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

5月定例教育委員会

5月29日に開催された定例教育委員会の会議の内容についてお知らせします。

◆報告事項

英語教育推進会議、学力向上推進委員会、埋蔵文化財発掘事業作業員辞令交付、自治会対抗パークゴルフ大会について(6件)

◆協議

厚真町教育計画の体系について

◆その他

北海道市町村教育委員研修会の開催について

◆問合せ

教育委員会学校教育グループ Tel27-2494

学校プール利用のお知らせ

今年も次のとおり、一般の方に厚真中央小学校と上厚真小学校のプールを開放します。

お気軽にご利用ください。

期間 7月14日【火】~9月4日【金】

ただし、8月14日【金】~16日【日】は水の入替えや水質検査のため閉鎖します。

時間 平日 14時~17時

土日祝日夏休み 10時~17時
(12時から13時まで昼休み)

問合せ 教育委員会学校教育グループ

Tel 27-2494



図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)

読み聞かせ活動

図書室では、「おはなしのびっこ」のみなさんのご協力で、毎月第4木曜日10時30分から乳幼児、幼児が対象の読み聞かせを行っています。参加費・申込みは不要ですので、ぜひご参加ください。日程は図書室入口正面に置いてある「このゆびとーまれ」や生涯学習便り内「図書室便り」で確認ができます。また、毎月のおはなし会の他に、子育て支援センターゆうゆう島や、乳幼児健診時のブックスタート、こども園や幼稚園等でも不定期に活動を行っています。

今回は7月23日(木)に図書室での「おはなしのびっこ」を予定しています。お誘いあわせの上、どうぞお越しください。また、「おはなしのびっこ」のメンバーも募集中ですので、興味をお持ちの方はお気軽に図書室までお電話ください。男性・女性、年齢問わず大歓迎です。また、町内には「おはなしのびっこ」以外にも読み聞かせを行う団体が多数あります。



昨年のおはなし会の様子

団体名	おはなし会開催日	その他活動日(打ち合わせ等)	活動場所	対象者	代表者	連絡先
おはなしのびっこ	毎月第4木曜日午前10:00~12:00	毎週木曜日午前10~12時	図書室	乳幼児、幼児	宮坂 保子さん	図書室 27-2495
わたぼうし	偶数月第2木曜日午後(中央小) 奇数月第2月曜日午後(上小) (どちらも放課後教室内)	不定期(月1回程度)	中央小、上小	小学校低学年	佐藤 睦子さん	佐藤 睦子さん 27-2101
たまご	毎週金曜日午前8:05~8:20 年3回午前10:15~10:30	第4木曜日午後13:30~	中央小	小学生	伊藤 美弥子さん	中央小(坂本先生) 27-2432
上小読み聞かせ	不定期月曜日午前8:10~8:25	年度初め(1回) その他随時	上小	小学生	上小	上小(鈴木先生) 28-2560

どの団体もメンバーを募集していますので、興味をお持ちの方は上記の連絡先までご連絡ください。

青少年センターからのお知らせ

～ホログラフィー展を開催します！～

実際には何もないのに、そこに物体が浮かび上がっているように見える……。そんな光のアートをみてみませんか？ 普段よく目にしているのにあまり気づかない、光の不思議に出会えるかもしれません。
と き 7月24日(金)～8月17日(月)
ところ 青少年センター2階ギャラリー



～夜間プラネタリウム投映会～ 「夏の星座をさがそう」

と き 7月23日(木)午後6時30分
※晴天の場合は引き続き天文台で観望会を実施します。
ところ 青少年センター2階ホール集合

※夜間開催のため、小・中学生のみでの参加の場合には保護者の同伴もしくは送迎が必要です。

～世界の昆虫展～

夏休み恒例の「世界の昆虫展」を、今年も青少年センターで開催します。
厚真町や北海道内で見られる昆虫から、遠く熱帯の国々に生息する昆虫まで、世界の昆虫標本を展示します。

お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。
と き 7月24日【金】～8月17日【月】
午前9時から午後5時まで
(火・木は午後7時まで)
ところ 青少年センター2階ホール



このコーナーお問い合わせは…

教育委員会 社会教育グループ
TEL 27-2495

までお願いします。

新着図書紹介

ここに書いてある以外にもたくさんの新着図書があります。みなさんどうぞご利用ください。

<p>一般書</p> <p>『持たざる者』 金原 ひとみ/著</p>  <p>離婚、移住、子供の急死、他者の介入。事故や事件で、平穏な日常や予想された未来が捻じ曲げられていく。30代男女4人の混沌、屈託、葛藤を鮮やかに描く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若冲 澤田 瞳子/著 ・ラプラスの魔女 東野 圭吾/著 ・随想春夏秋冬 宮城谷 昌光/著 ・山月庵茶会記 葉室 麟/著 ・ヒア・カムズ・ザ・サン 小路 幸也/著 ・樹海 鈴木 光司/著 ・田園発港行き自転車 上・下 宮本 輝/著 	<p>児童書</p> <p>『明日をつくる十歳のきみへ』 日野原 重明/作</p>  <p>大切なことは「ゆるしの心を持つこと」と「おとなになったら人のために自分の時間を使えるような人になること」です。103歳になった著者が子どもたちに贈るメッセージ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おどる詩あそび詩きこえる詩 はせ みつこ/編 ・怪談オウマガドキ学園 12 常光 徹/責任編集 ・泥だらけのカルテ 柳原 三佳/著 ・ねこの風づくり工場 みずの よしえ/作 ・わたしのタンポポ研究 保谷 彰彦/著 ・まるごと日本の世界遺産 増田 明代/著 ・はじめての手づくり科学あそび 3 西 博志/著
<p>実用書</p> <p>『頂点への道』 錦織 圭/著</p>  <p>2014年に開花した、「動かす攻める」攻撃テニス誕生の秘密とは。チャンコーチとの出会い、怪我の克服…。2009年からの苦闘を綴った、錦織圭初の公式本。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脳が目覚める!けん玉レス 白澤 卓二/監修 ・あ!命の授業 じりじり 松本/著 ・ブラックバイト 大内 裕和/著 ・エコで楽しむもの作り 松窪 美智子/著 ・最貧困女子 鈴木 大介/著 ・ちょっと早めの老い支度 続 岸本 葉子/著 ・儲かる「西出式」農法 手島 奈緒/著 	<p>絵本</p> <p>『世界でいちばんすばらしいもの』 ヴィヴィアン・フレンチ/文</p>  <p>世界でいちばんすばらしいものを見せることができた若者を娘のむこにしようと、お触れを出した王さまでしたが…。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくとすっく Baby たかてら かよ/ぶん ・サンパギータのくびかざり 松居 友/文 ・はなす 竹内 敏晴/文 ・おむかえまだかな もとした いずみ/作 ・えほん障害者権利条約 ふじい かつのり/作 ・ちっちゃなねずみくん なかえ よしを/作 ・おちゃわんかぞく 林 木林/文

～図書室からのお知らせ～

■7月の休館日

7月20日【月】は祝日の為お休みです。

■青少年センター図書室開館時間

午前9時から午後5時（月・水・金・土・日）

午前9時から午後7時（火・木）

■厚南会館図書室

午前9時から午後5時（月～日）

※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

■絵本の読み聞かせ

おはなしのびっこ 7月23日【木】

午前10時30分から午前11時

■7月の移動図書

3日【金】

上厚真小学校 午前10時10分～10時25分

10日【金】

上厚真小学校 午前10時10分～10時25分

15日【水】

ともいき荘 午後2時00分～2時30分

17日【金】

上厚真小学校 午前10時10分～10時25分

臨時休館のお知らせ

6月29日（月）～7月5日（日）の一週間、青少年センター円形ホール改修のため休館します。

☆放課後子ども教室☆

6月14日（日）に開催された小学校の運動会を見に行きました。雨の影響で1日順延になったものの、開催当日は初夏のさわやかな青空が広がり、まさに運動会日和。子どもたちの遊戯や組体操、各種競技に真剣に取り組む様子は、放課後に見せる顔とはまたちょっと違うものがあり、勝っても負けても一生懸命走っている姿が印象的でした。この運動会に向けて、放課後教室では走り方教室というスポーツプログラムを実施。苫小牧市から専門のトレーナーの方にお越しいただき、腕の振り方や歩幅の意識など、2週間にわたって速く走るコツを伝授してもらったのです。ラダーという道具を使って練習をしたり、リレーで熱い勝負を繰り広げたり、様々な方法で楽しく指導をしていただきました。さて、運動会本番。走り方教室の成果は出せたでしょうか？



先月の山菜てんぷらに引き続き、春のオイシイをとって食べるプログラム第2弾はヨモギ団子を作り。まず、ヨモギを見分けるワンポイント講座を行い、自分たちでも探してみました。触ったり、匂いを嗅いだりと五感を使い、違いや特徴を考えながら自然をよく見るチカラを身につけてほしいと思います。あらかじめ用意をしていた団子のタネを丸めたり、ゆでたりする作業も子どもたち自身で行いました。自分で作って、みんなで食べるおやつの味は格別です。あっという間にお皿いっぱい作ったヨモギ団子は完売となりました。身近な植物に興味関心の高い子は、「探検に行こう！」とスタッフを誘って外遊びに出かけるのも積極的です。図鑑を使って気になったものを調べたり、木の枝や葉っぱを利用して秘密基地を作ったりして遊んでいます。こういった遊びの中から好奇心の芽が育って行くんだなあ、と実感する毎日です。



木登りや基地作りは高学年にも人気です☆

放課後教室では、平日に実施している平常の活動に加えて、土日や夏・冬休みなどを活用した特別教室を開催しています。先月31日（日）に今年度第1回目の特別教室【あつまっ子ふるさと体験教室】を開催しました。本プログラムは、とまこまい広域農協青年部厚真支部のみなさんとの共催企画で、今年で3年目を迎え、農家さんの仕事についてのお話やクイズ、農作業体験などの活動を行っています。1回目となる今回は、毎年恒例の田植え体験。

田植えまでに農家さんがどんな準備をしているのか、実際に作業をしている様子などを写真で紹介してくれたり、田んぼの水の量や収穫量をクイズで考えたり、一緒に田植え作業をしてくれたりと大活躍です。町内外からのボランティアスタッフ、保護者の方も交え、総勢50名での活動となりました。たくさんの人との交流を通じ、地域の産業を学ぶ機会となっています。特別教室では、今年度も林業や商工業、様々な分野に関わる活動を展開していきたいと考えています。

